

	2015年9月	2015年10月	2015年11月	最近の経済動向
世界	-G20 世界成長率期待水準下回る、構造改革必要、引締留意 -OECD15年世界2.9日0.6米2.4、EU1.5、中6.8 トバイ原油1日51.0ドル、29日43.7ドル、30日44.3ドル	-IMF10日中国減速、新興国波及、緩和維持 -G20 8日 BEPS 新ルール採択 トバイ原油9日50.6ドル、28日43.2ドル、30日44.8ドル -PC出荷10.8%減	-G20: 17日成長戦略の実施、健全なマクロ経済実施、機動的財政政策 トバイ原油4日47.1ドル、18日38.9ドル、20日39.4ドル	-米国は消費拡大維持、生産・投資やや減速傾向。欧州は消費・輸出で緩い回復。中国は6.9%に減速。インド7%、ベトナム、フィリピン6%台、マレーシア、インドネシア4%台、タイ2%、シンガ、韓国1%、台湾マイナス。ロシア、ブラジル低迷。
日本	-景気:7-9月:大企業景況感9.6二期ぶり+ -政治:安保法案成立 -株価:9日18,770、29日16,930、30日17,388 -雇用:8月:失業率3.4%0.1ポイント上昇、良い職探し -所得:8月:現金給与総額0.5%増、実質賃金0.1%増2カ月+、勤労者世帯収入2.2%増5カ月+ -消費:8月:消費支出2.9%増、小売業販売額0.8%増、新車販売1.9%減8カ月-、住宅着工8.8%増 -受注:8月:機械4.6%減、前月比5.7%減、工作機械16.5%減、輸出31.1%減、23カ月ぶり-、産業機械38.3%増(除:工作機械) -生産:8月:鉱工業前月比1.2%減、2カ月-、自動車(四輪)4.7%減 -貿易:8月:輸出3.1%増、輸入3.1%減 -投資:8月:機械民需5.2%増、前月比5.7%減	-GDP7-9月:前期比年率0.8%減、前期比0.2%減、消費0.5%、住宅1.9%、投資1.3%減、輸出2.6% -景気:9月:大企業景況感12で3ポイント低下 -株価:1日17,722、27日18,777、30日19,083 -雇用:9月:失業率3.4%前月比横這 -所得:9月:現金給与総額0.4%増、実質賃金0.3%増 -消費:9月:小売業販売0.2%減、新車販売7.6%減、住宅着工2.6%増、4-9月:車販売5.8%減、住宅6.9%増 -受注:9月:機械0.5%減、工作機械19.1%減 -生産:9月:鉱工業前月比1.0%減、3カ月-、 -貿易:5日TPP大筋合意、9月:輸出0.6%、入▲11% -収益:4-9月:営業益:東京エレ550億円、日精工15%増、営業損:東芝904億円、シャープ836億円、純益:トヨタ12%増1.26兆円、日産37%増、ホンダ14%増、マツダ5%減、日立17%減、パナソニック38%増、三菱電5%減、三菱重工1.9%減、ダイキン6%増、ソニー1,159億円黒、川重4.8%増、コマツ16.5%減、NEC25%減、京セラ16%増、ニコン9%増、日電産29.7%増、4-12月:クボタ13%増 -投資:機械民需9月:1.7%減、7-9月:前期比10%減	-株価:2日18,683、12日19,697、24日19,924 -消費:10月:新車販売4.1%減10カ月- -受注:10月:工作機械23.1%減、 -貿易:10月:輸出2.1%減、入13.4%減 -収益:4-9月:経常益:上場企業11%増、純益:伊藤忠40%増、住友商1,293億円、三菱商39%減、三井物41%減、丸紅22%減、オリンパス60%増、日揮25%増、千代化6%減、7-9月:上場企業0%	(前々月)・GDP4-6月は前期比年率1.2%減と再びマイナス。8月失業率3.4%と良い職探しで上昇。所得は2カ月プラスへ、住宅着工は回復傾向も車販売落込続く。消費支出回復の兆し、輸出は8月迄12カ月連続プラスも鈍化。設備投資鈍化傾向。自動車減で生産回復足踏み。景気は消費に回復の兆しも輸出・生産・投資鈍化。経常益4-6月は24%増で自動車、機械、電子部品が好調、電機は一部除き回復基調。株価は上海、NY市場の影響で大幅下落も持ち直しの兆し。景気回復持続、財政赤字の縮小が課題。 (前・当月)・GDP7-9月は前期比年率0.8%減と2期連続マイナス。9月失業率3.4%と横這。所得は3カ月プラスへ、住宅着工は堅調も車販売長期落込続く。消費支出足踏み、輸出は10月に14カ月ぶりにマイナス。設備投資鈍化傾向。自動車減で生産回復足踏み。景気は消費足踏み、輸出・生産・投資鈍化で弱含み。経常益4-9月は11%増と二桁維持、自動車、機械、電子部品が好調、電機は一部回復も縮小傾向。株価は回復の兆し。景気回復持続、財政赤字の縮小が課題。
アジア・大洋州	-GDP:ADB見直し:アジア6.3→5.8、中7.2→6.8、韓3.5→2.7、台3.7→1.6、印7.8→7.4、尼5.5→4.9、マレー4.7→4.7、フィリピン6.4→6.0、泰3.6→2.7、ベトナム6.1→6.5 -株価:上海9日3,243、29日3,038、30日3052 -中国:2日人民元売り規制、8月:輸出5.5%減2カ月-、輸入13.8%減、小売売上高10.8%増、新車販売3.0%減、5カ月-、製造業景況感財新47.3、1-8月:固定資産投資10.9%増、不動産投資3.5%増 -韓国:8月:輸出14.7%減8カ月-、輸入18.3%減、 -台湾:24日:政策金利0.125ポイント下げ1.75%→8月:輸出14.8%減7カ月-、輸入16.7%減、海外受注8.3%減 -フィリピン:8月新車販売21.3%増 -インドネシア:8月:車販売6.3%減 -ベトナム:8月:新車販売45.2%増 -タイ:8月:車生産13.0%増2カ月+、販売9.9%減 -マレーシア:8月:新車販売4.5%増 -シンガポール:8月:車販売81.5%増、 -インド:30日0.5%利下げ6.75%へ、8月:新車販売4.7%増、	-株価:上海::8日3,143、27日3,434、30日3,382 -中国:23日:0.25%利下げ、預金準備0.5%下げ、9月:製造業景況感47.0、0.3ポイント-、輸出3.7%減、輸入20.4%減、車販売2.1%増、7-9月:GDP6.9%増1-9月:小売10.9%、投資10.3%、工業生産6.2%、不動産2.6% -韓国:9月:輸出8.3%減、輸入21.8%減、1-9月:輸出6.6%減、7-9月:GDP前期比1.2%増、営業益:サムスン82%増7500億円、LG電子37%減、純益:現代自25%減 -台湾:9月:輸出14.6%減、鉱工業生産5.3%減、7-9月:GDP0.6%減、6年ぶり-純益TSMC1%減2786億円、ホンハイ11%増1,436億円 -東南アジア6か国:9月:新車販売0.1%減 -フィリピン:9月新車販売27%増、7-9月:GDP6.0% -ベトナム:9月:新車販売32%増、7-9月:GDP6.8% -インドネシア:9月:CPI6.8%増、新車販売9%減、7-9月:GDP4.7%輸出回復遅れ -タイ:8月:CPI1.1%下落、新車販売10.5%減、7-9月:GDP2.9% -マレーシア:9月:新車販売7%増、7-9月:GDP4.7% -シンガポール:9月:車販売79%増、7-9月:GDP1.9%増、 -インド:9月:新車販売5.5%増、	-株価:上海::3日3,316、11日3,650、24日3,616 -中国:10月:製造業景況感48.3、1.1ポイント増、輸出6.9%減4カ月-、輸入18.8%減、新車販売11.8%増、小売売上高11.0%増、鉱工業生産5.6%増、7-9月:レノボ880億円赤字、ZTE40.6%増、1-9月:上海自1.7%増、広州汽73.9%増 -韓国:10月:出15.8%減、入16.6%減、 -台湾:10月:輸出11%減、9カ月- -フィリピン:9月新車販売28.7%増 -ベトナム:10月:新車販売49.7%増、 -インドネシア:10月:車販売15.8%減 -タイ4日政策金利1.5%据置 -マレーシア:10月:新車販売2.9%増、7-9月:GDP4.7% -シンガポール:10月:新車販売120%増 -インド:10月:新車販売19.8%増	(前々月)・中国は4-6月GDP7%と横這い。新車販売8月迄5カ月マイナス、輸出3ヶ月マイナス。設備投資、消費は二桁維持も工業生産、不動産投資は一桁台。景気減速。企業業績はIT、建機悪化、政府3度の金融緩和等も株価は大幅下落も下止り。韓国、輸出9月迄9ヶ月マイナス、業績一部回復、GDPO%台で減速。台湾、8月迄輸出8カ月マイナス、生産4カ月マイナス。企業業績斑模様。その他直近のGDP、ベトナム6%台、フィリピン5%台、マレーシア、インドネシア4%台も物価高、タイ2%台、シンガ1%台。インドは車販売好調、物価鎮静化で消費、投資増で7%成長 (前・今月)・中国は7-9月GDP6.9%へ減速。新車販売回復の兆し、輸出4ヶ月マイナス。設備投資、消費は二桁維持も工業生産、不動産投資は一桁台。景気減速。企業業績は車増益もIT、建機悪化、政府3度の金融緩和。株価は下止りから回復傾向へ。韓国、輸出10月迄10ヶ月マイナス、業績一部回復、GDP1%台。台湾、10月迄輸出9カ月マイナス、生産4カ月マイナス。企業業績斑模様。その他直近のGDP、ベトナム、フィリピン6%台、マレーシア、インドネシア4%台も物価高、タイ2%台回復、シンガ1%台。インドは車販売好調、物価鎮静化で消費、投資増で7%成長

北米	<p>-景気:3日FRB 大部分の地区・分野で景気拡大</p> <p>-財政・金融:17日FOMC 利上げ見送り、新興国経済の不確実性配慮、年内実施は堅持</p> <p>-株価:16日16,739、29日16,001、30日16,284</p> <p>-景気:8月:製造業景況感51.1、1.6%⁺低下</p> <p>-雇用:25日キャピタル1万人削減、8月:失業率5.1%0.2%改善</p> <p>-消費:8月:個人消費前月比年率0.4%増、小売売上高2.2%増、新車販売3.3%増、住宅着工16.6%増前月比3%減、中古住宅販売6.2%増、</p> <p>-貿易:8月:輸出9.9%減、輸入3.5%減、</p> <p>-生産:8月:鉱工業前月比0.1%減3か月ぶり</p> <p>-投資:8月:設備稼働率77.8%、0.2%⁺低下</p>	<p>-GDP 7-9月:前期比年率2.1%、消費3%増、住宅7.3%増、投資2.4%増、輸出1.9%、在庫減</p> <p>-景気:15日FRB引続き緩やかに拡大、29日消費・投資堅調、緩やかなペースで拡大=利上げ見送り</p> <p>-株価:1日16,272、28日17,779、30日17,663</p> <p>-雇用:9月:失業率5.1%横這14万人鈍化</p> <p>-消費:9月:個人消費前月比0.1%増、小売売上高同0.1%増、新車販売15.8%増、新築販売2%減、前月比11.5%減、住宅着工同6.5%増</p> <p>-収益:7-9月:純益:主要500社3%減、6年ぶり、アップル31%増、111.2億ドル、インテル6%減32億ドル、GE29%減、IBM14%減(継続事業)、フォード2.3倍2,300億円、GM2%減、キャピタル64%減、アルファベット45%増40億ドル</p> <p>-貿易:9月:輸出6.6%減、輸入5.5%減</p> <p>-生産:9月:鉱工業前月比0.2%減2か月</p> <p>-投資:9月:設備稼働率77.7%、0.1%⁺低下</p>	<p>-株価:3日17,918、13日17,245、23日17,792</p> <p>-景気:10月:製造業景況感51.0、0.1%⁺低下</p> <p>-雇用:10月:失業率5.0%、0.1%⁺改善</p> <p>-消費:10月:小売売上高前月比0.1%増、新車販売13.6%増、145.5万台、住宅着工1.8%減、前月比11%減、中古住宅販売3.9%増</p> <p>-生産:10月:鉱工業前月比0.2%減</p> <p>-投資:10月:設備稼働率77.5%、0.2%⁺低下</p>	<p>(前々月)・GDPは4-6月前期比年率3.9%増で再び拡大。9月の失業率5.1%で横這。所得改善等で住宅投資高水準、車販売回復、個人消費は拡大維持。輸出はドル高でマイナス、生産、投資とともに減速の兆し。景気は弱含み。企業収益7-9月4.4%減6年ぶりマイナス、IT関連は斑模様も収益額大、自動車回復。株価は中国経済減速、原油安で大幅下落も持直し傾向。成長持続、雇用拡大が課題。金融緩和引締が懸念材料。</p> <p>(前・今月)・GDPは7-9月前期比年率2.1%増にやや減速。10月の失業率5.0%でやや改善。所得改善等で車販売好調も住宅投資に陰り、個人消費は緩やかな拡大維持。輸出はドル高でマイナス、生産、投資とともにやや減少。景気は弱含み。企業収益7-9月3%減6年ぶりマイナス、IT関連は斑模様も収益額大、自動車斑模様、システム・建機は縮小。株価は底打ちから回復傾向。成長持続、雇用拡大が課題。金融緩和引締が懸念材料。</p>
欧州	<p>-財政・金融:8日独難民受入に1.3兆円、10日英国政策金利0.5%据置</p> <p>-株価:FT16日6,229、29日5,909、30日6,061</p> <p>-雇用:8月:失業率ユーロ10.9%、独4.5%、仏10.8%、伊11.9%、蘭6.8%、スペイン21.8%、ポーラ7.2%</p> <p>-消費:8月:小売売上高:ユーロ2.2%増、独2.1%増、仏3.3%増、伊3.5%増、英3.3%増、スペイン3.1%増、ポーラ5.7%増、新車登:欧州10.4%増、独6.2%増、仏10.0%増、英9.6%増、伊10.6%増、スペイン23.3%増、蘭22.3%増、ポーラ17.8%増、</p> <p>-生産:8月:鉱工業:ユーロ2.2%増、独3.0%増、仏1.8%増、英2.3%増、伊1.0%増、スペイン2.3%増、蘭8.9%減、ポーラ3.1%増</p> <p>-貿易:8月:ユーロ輸出6%増、輸入3%増</p>	<p>-GDP 7-9月:ユーロ1.6%、独1.7%、仏1.2%、英2.3%、伊0.9%、スペイン3.4%、蘭1.9%、ポーラ3.6%</p> <p>-株価:FT1日6,072、23日6,444、30日6,361</p> <p>-雇用:9月:失業率ユーロ10.8%、独4.5%、仏10.7%、伊11.8%、蘭6.8%、スペイン21.6%、ポーラ7.1%</p> <p>-物価:9月:CPI0.1%下落</p> <p>-消費:9月:小売売上高:ユーロ2.9%増、独3.4%増、仏3.6%増、英6.3%増、スペイン4.4%増、ポーラ6.3%増、新車登録:欧州9.6%増25カ月+、独4.8%増、仏9.1%増、英8.6%増、伊17.2%増、スペイン22.5%増、蘭18.4%増、ポーラ15.7%増、</p> <p>-収益:7-9月:1株当利益:主要企業5.4%減8四半期ぶり、純益:ABB21%減、エレクトラックス9%増、フリップス430億円黒字、最終損:VW2,300億円</p> <p>-生産:9月:鉱工業:ユーロ1.7%増、独0.2%増、仏1.3%増、英1.0%増、伊1.7%増、スペイン4.4%増、蘭5.6%減、ポーラ4.1%増</p> <p>-貿易:9月:ユーロ輸出1%増、輸入1%減、</p>	<p>-株価:FT4日6,412、13日6,118、23日6,305</p> <p>-消費:10月:新車登録:欧州2.6%増、排ガス不正、独1.1%増、仏1.0%増、英1.1%減、伊8.6%増、スペイン5.2%増、蘭11.1%増、ポーラ1.3%増、</p> <p>-収益:9月期:純益:シーメンス36%増、9,600億円、7-9月期:シーメンス9%増3,200億円</p>	<p>(前々月)・GDP4-6月ユーロ圏1.5%成長、9四半期微増。失業率は高水準で横這。車販売は好調持続。消費は英仏独スペイン、ポーラで回復傾向。輸出堅調。投資は停滞、生産は独英仏伊スペイン、ポーラで回復傾向。ECBは量的金融緩和継続。ギリシャへの金融支援継続。企業業績は4-6月の増益率7.1%増と自動車を中心に好調。株価は上海市場の影響で下落も持直し傾向。高水準の失業率の低下、景気回復持続が課題。ウクライナ問題、ギリシャ債務、景気下振れが懸念材料</p> <p>(前・今月)・GDP7-9月ユーロ圏1.6%成長、10四半期プラス。失業率は高水準でほぼ横這。車販売は好調持続もやや陰り、消費は堅調、英仏独スペイン、ポーラ中心、輸出もプラス維持、投資は停滞、生産も堅調、英仏独伊スペイン、ポーラ中心。ECBは量的金融緩和継続。ギリシャへの金融支援継続。企業業績は7-9月に5.4%減と8四半期ぶりに減益。自動車、システム、電機は斑模様。株価は底打ちから持直し傾向へ。高水準の失業率の低下、景気回復持続が課題。ウクライナ問題、ギリシャ債務、景気下振れが懸念材料</p>
中東ア	<p>-トルコ:8月:新車販売35.1%増8.5万台、</p> <p>-南ア:8月:新車販売8.2%減5.1万台</p>	<p>-トルコ:9月:新車販売5.1%減6.7万台、</p> <p>-南ア:9月:新車販売9.0%減5.5万台、7-9月:GDP0.7%増</p> <p>-イラン:20日:包括的共同計画実施</p>	<p>-トルコ:10月:新車販売4.0%減6.7万台、</p> <p>-南ア:19日:政策金利0.25%増6.25%へ、10月:新車販売8.6%減</p>	<p>・シリア、イラク、リビア、イエメン、ナイジェリア、南スーダン等で政情不安定。イラン、エジプト安定化傾向。サウジアラビア、UAE、クウェート、オマーンは安定成長。トルコ3%成長。南ア、物価高、金利引上げ、車販売減速で「O」台成長。政治の安定化が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:3日金利据置14.3%、24日レアル最安値</p> <p>8月:新車販売23.9%減20.7万台、</p> <p>-メキシコ:8月:新車販売7.9%増11.2万台</p>	<p>-ブラジル:22日金利据置14.25%、9月:新車販売32.5%減20万台、</p> <p>-メキシコ:9月:新車販売24.9%増11.1万台</p>	<p>-ブラジル:10月:新車販売37.4%減19.2万台、</p> <p>-メキシコ:10月:新車販売18.8%増12万台</p>	<p>・ブラジル経済は物価上昇、通貨安、金融引締め、消費、生産、投資の低迷でマイナス成長。</p> <p>・メキシコ経済は車生産・販売好調、輸出増等で2%台成長へ回復</p>
露東欧	<p>-ロシア:8月:新車販売19.4%減、13.9万台</p>	<p>-ロシア:9月:新車販売28.6%減、14.1万台、7-9月GDP4.1%減、3四半期-</p>	<p>-ロシア:10月:新車販売38.5%減、13万台</p>	<p>・ロシアは対口制裁、原油下落・輸出減少、賃金減少、消費、投資、生産の低迷、金利引下げもGDPは三四半期マイナス成長</p> <p>対口経済制裁、原油下落の影響懸念、経済回復が課題</p>